



湊長博
第27代京都大学総長



本庶佑
2018年ノーベル賞受賞

がん

その究極の病への挑戦

ん

京都大学
ELP

短期集中講座

2021年

3月8日(月)~

3月11日(木)

[詳細裏面へ](#)



京都大学 ELP 短期集中講座 『がん－その究極の病への挑戦』

がん治療の革命が起きています

ノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑・京都大学特別教授の研究が道を拓いた免疫療法は、進行したがんであっても劇的に治療効果を発揮することが明らかになっています。さらに、がん蛍光プローブや中性子捕獲療法など、がん細胞に狙いを定めて診断・治療を行う画期的な手法の開発も進んでいます。がんを制圧するという人類の夢に向けて日々進歩を続ける科学の最前線をお伝えします。その一方、がんの治療法が進むということは、多くの方ががんと共に長い人生を送ることも意味します。人生百年と言われる時代を迎え、がんと共に生きるとはどういうことなのか、がん患者の生を見つめてきた識者と共に考えます。

Day 1.

2021年3月8日(月)
9:10～17:00

がんの最前線



『この集中講義に対する学びへの構えー導入ワークショップー』

宮野公樹 (京都大学学際融合教育研究推進センター 准教授)



『がんとは？ーたった1個のがん細胞がヒトの身体をむしばむー』

千葉勉 (関西電力病院 院長)



『小児がんの克服に向けて』

滝田順子 (京都大学大学院医学研究科発達小児科学 教授)

Day 2.

2021年3月9日(火)
9:30～16:20

がんの新パラダイム〈1〉



『がん免疫前史』

湊長博 (京都大学 総長)



『がん免疫治療の未来』

本庶佑 (京都大学大学院医学研究科 特任教授・京都大学高等研究院副院長 特別教授)



『がん細胞が好んで取り込む物質』

山田勝也 (弘前大学大学院医学研究科統合機能生理学講座 准教授)

Day 3.

2021年3月10日(水)
10:00～16:20

がんの新パラダイム〈2〉



『化学蛍光プローブを基盤とする新がん医療技術創製』

浦野泰照 (東京大学大学院薬学系研究科・医学系研究科 教授)



『ホウ素中性子捕捉療法の原理と特長』

鈴木実 (京都大学複合原子力科学研究所・粒子線腫瘍学研究センター長 教授)



Day 4.

2021年3月11日(木)
10:00～16:00

がんと生きる



『緩和ケアー尊厳ある生と死への支援』

田村恵子 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 教授)



パネル・ディスカッション 『がんと生きる』

パネリスト：磯野真穂 (慶應大学大学院 健康マネジメント研究科 研究員)

田村恵子 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 教授)

野田真由美 (NPO 法人支えあう会「α」 副理事長)

前田美穂 (日本医科大学 名誉教授)

モデレーター：永元哲治 (CHARTAE Consulting LLC. 代表・小児科医師)



永元哲治

磯野真穂

野田真由美

前田美穂

募集概要

日程 2021年3月8日(月)～11日(木)
*事前に、接続確認&オリエンテーションを行います。

受講料 300,000円(税込)

環境 講義はzoomを利用します。パソコン、Wi-Fiなどのインターネット環境、カメラ、マイクをご準備ください。

キャンセル規定 ご都合により申込み後にキャンセルされる場合は以下キャンセル料を申し受けます。
開講日の7日前から前々日：受講料の30%、開講日の前日から当日：受講料の100%
最低履行人数に満たない場合、開催を中止する場合がございます。その場合、上記に関わらず全額返金いたします。

定員 先着30名程度(定員に達し次第締め切ります)

対象 ご興味のある方は、どなたでもご参加いただけます。

申込方法 京都大学 ELP ホームページ内より必要事項を記入の上お申し込みください。
<https://www.elp.kyoto-u.ac.jp/2020/11/20/intensive2020/>

【お問い合わせ先】 京都大学 ELP 事務局

〒606-8303 京都市左京区吉田橋町1 京都大学 橋会館内 E-mail: info@elp.kyoto-u.ac.jp Tel: 075-753-5158

本講座の詳細をホームページでも公開しています。インターネットで「京都大学 ELP」で検索してください。

